旧石器時代と縄文時代

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿ 月 ＿＿＿＿ 日

旧石器　縄文　弥生　古墳　飛鳥　奈良　平安　鎌倉　室町

今日の問い

旧石器時代と縄文時代、人々はどのようにくらしていたのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 氷河時代と岩宿遺跡

日本列島のはじまり

1 地球の気候が寒く、氷河が広がっていた時代。

3 群馬県の遺跡。打製石器が見つかり、旧石器時代があったとわかった。

2 氷河時代の日本列島にいた大型のゾウ。

約1万年前までの地球は、[1]＿＿＿＿＿＿と呼ばれる寒い時期が長く続き、海面が今より低かった。日本列島は大陸と陸続きになることがあり、[2]＿＿＿＿＿＿＿＿やマンモスなどの大型動物を追って、人々も大陸から渡ってきたと考えられている。長野県の野尻湖では、ナウマンゾウの化石が見つかっている。

かつては、日本列島に旧石器時代の人々は住んでいなかったと考えられていた。しかし第二次世界大戦のあと、群馬県の[3]＿＿＿＿＿＿で、相沢忠洋（あいざわただひろ）が[4]＿＿＿＿＿＿＿＿（火山灰が積もってできた赤土の層）から打製石器を見つけ、日本にも[5]＿＿＿＿＿＿があったことが明らかになった。人々は打製石器をつけたやりで大型動物をとらえ、移動しながらくらしていた。

2 縄文時代のくらし

縄文時代

6 縄目のような文様がついたものが多い、厚手で黒褐色の土器。

8 地面を掘り下げてつくった、縄文・弥生時代の住居。

10 土でつくられた人形。まじないに使われたと考えられる。

約1万年前に氷河時代が終わって気候が暖かくなると、海面が上がって日本列島は大陸から切り離され、ほぼ今の姿になった。人々は、縄目のような文様がついたものが多い[6]＿＿＿＿＿＿をつくり、食べ物を煮たりたくわえたりした。この土器が使われた時代を[7]＿＿＿＿＿＿という。

人々は、地面を掘り下げた[8]＿＿＿＿＿＿に住み、狩りや漁、木の実の採集をしてくらした。食べたあとの貝がらなどを捨てた[9]＿＿＿＿や、まじないに使われたと考えられる[10]＿＿＿＿も見つかっている。青森県の[11]＿＿＿＿＿＿は大規模なむらのあとで、多くの人々が長い間定住していたことがわかっている。

手がかり	わかること
6 ＿＿＿＿	食べ物を煮たり、たくわえたりしていた
9 ＿＿＿＿	貝や魚、けものなどを食べていた
10 ＿＿＿＿	豊かなめぐみなどを祈るまじないをしていたと考えられる

できた ＿＿＿ / 11

ちりつもドリル
学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。